

トキとの共生を目指すにかほ市

～「宝の里」を 次世代へつなぐために～

参加費無料
シンポジウム
(定員100人)



2024年**11**月**23**日(土)

午後2時～午後4時30分
にかほ市総合福祉交流センタースマイル
2階 コンベンションホール

基調講演

「トキと共に持続可能な農業を目指して」

有限会社齋藤農園 (佐渡市) 代表取締役 齋藤 真一郎 氏

パネルディスカッション

「にかほ市でのトキとの共生に向けて」

▼コーディネーター

関 健志 氏 (公益財団法人日本生態系協会 専務理事)

▼パネリスト

齋藤 真一郎 氏 (有限会社齋藤農園 代表取締役)

佐々木 修一 氏 (オーガニックとめネットワーク 会長)

小宮 輝之 氏 (公益財団法人日本鳥類保護連盟 会長)

須田 貴志 氏 (株式会社権右衛門 代表取締役)

長船 裕紀 氏 (一般社団法人鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会 研究員)

参加申込み・問い合わせ先

にかほ市農林水産課農業振興班
(TEL: 0184-38-4303)

右のQRコードからも申込み
することができます。



申込み期限 **11月15日(金)**

齋藤 真一郎 氏

2001年に地元農家により結成された「佐渡トキの田んぼを守る会」の会長を務める。自身も人と環境にやさしい農業を実践し、小学校の総合的な学習の時間に行われるトキに関する勉強の講師を務めるなど、トキの舞い降りる田んぼを目標に、環境・生きものと共生する農業を模索している。



関 健志 氏

(財)日本鳥類保護連盟を経て、1992年から(公財)日本生態系協会にて事務局長を歴任。2004年から(公社)日本ナショナル・トラスト協会事務局長を併任。国土交通省、農林水産省、環境省等の専門委員を務める傍ら、企業や行政、地域のNGO、NPOと連携して自然を守る活動に取り組んでいる。



主催 **にかほ市、(公財)日本鳥類保護連盟** 共催 **(公財)日本生態系協会**
後援 **環境省東北地方環境事務所、国土交通省東北地方整備局、
農林水産省東北農政局、(一社)鳥海山・飛島ジオパーク推進協議会**